

「脳卒中フェスティバル」を東京にて開催します

～脳卒中の既成概念を変える当事者とセラピストが本気で創る文化祭～



脳卒中フェスティバル実行委員会は、10月29日の世界脳卒中デーに合わせて、脳卒中当事者やリハビリ療法士、一般人を対象に、国民病とされる脳卒中の啓発と共に、脳卒中に対する既成概念を変えるためのイベントを開催します。

今回のコンテンツの1つであるスポーツ部門では、パラリンピック・卓球競技の代表選手候補である「玉井 秀雄」選手を筆頭にした卓球の上級者へ、当事者・健常者の垣根なく対戦することができるイベントを行います。その他、片手でもできる化粧や料理のコツの紹介や実演、ファッションショーの他、装具に関する相談や、脳卒中後に医師になった当事者からの脳卒中予防の啓発講座、芸能界でご活躍の河合美智子さんのトークイベントなどを行います。

年間20万人が発症するとされ、120万人ほどの脳卒中当事者がいます。しかし、脳卒中当事者に対する一般社会における理解は不十分であり、理解を深められる機会も限られていました。

そこで、脳卒中当事者、兼、リハビリ療法士である代表・小林純也を筆頭に、全国の脳卒中当事者とリハビリ療法士が協力し合ってイベントを開催し、その場の空気感を共有し、体感する事で、健常者と脳卒中者の間の見えない溝を取っ払い、すべての脳卒中当事者の方の感じる、負い目、ひけ目、失望感を、希望や喜びに変えたいと本気で思っております。

日時と会場は以下の通りです。

【日 時】2017年10月29日（日）

【会 場】いいオフィス上野（東京都台東区東上野2-18-7 共同ビル 3F）

【公式HP】<http://noufes.com>

※クラウドファンディングもチャレンジ中：<https://readyfor.jp/projects/noufes1029>

※開催前の取材を申し受けております。

【お問い合わせ】Email：nfo@noufes.com/ [メールフォームはこちら](#)